

## 「積水ハウスマッチングプログラム」2022年度助成 募集要項

～積水ハウスグループは、「地域」を世界一 幸せな場所にするご提案をお待ちしています～

### ■助成の目的

“「わが家」を世界一 幸せな場所にする”をグローバルビジョンに掲げる積水ハウスグループでは、お客様、従業員、社会の「幸せ」を最大化するため、従業員と会社の共同寄付制度「積水ハウスマッチングプログラム」を実施しています。ESG(\*1)経営のSocialの活動の一環として、SDGs(\*2)の目標達成に向け、グループの役員及び従業員から拠出金を募り、積水ハウス株式会社から同額のマッチングギフトを実施します。ついでには下記の各基金の支援内容に合致し、地域課題の解決に取り組み、「地域の幸せづくり（「子どもが幸せに暮らせる社会・環境共生社会」を実現）」に寄与するとともに、積水ハウスグループとの連携・協働の可能性のある団体に助成します。



積水ハウス株式会社のイベントに参加する  
マッチングプログラム助成団体

(\*1) ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。今日、企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要であるという考え方が一般に広まってきており、積水ハウスグループではESGを強く意識した経営を推進しています。

### ■本助成金の特徴

- ・ 当社グローバルビジョン達成に向けて、地域課題の解決に取り組み、「地域の幸せづくり」に寄与する団体に対し、これまでの実績や地域での貢献を評価して、「こども基金」「環境基金」それぞれで助成を行います。
- ・ 助成の種類として、「プロジェクト助成」のほか、地域・社会の課題に取り組むすべての団体を対象とした「**団体助成**」を設けます。
- ・ このマッチングプログラムを通して、各地の事業所で地域や社会に目を向けた取り組みを進めるため、積水ハウスグループの事業所または**従業員からの推薦を必須**とし、積水ハウスとの連携・協働の実績や可能性を重視して選考します。

### ■基金の種類と内容：※本年度予算総額：約4,300万円

<p><b>「積水ハウスこども基金」</b></p>	<p>次世代を担うこどもたちを育成することを目的とし、こどもたちの健全な育成に関わる活動を支援</p>
<p><b>「積水ハウス環境基金」</b></p>	<p>地域に根差した豊かな住環境や自然環境の創造を目的とし、環境配慮に関わる活動、まちづくりや地域コミュニティに関わる活動を支援</p>

2基金とも国連が進める社会課題の解決 (SDGs(\*2)) につながる活動を行う市民団体の支援を行います。

(\*2) SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国が2030年までに17分野で社会課題の解決を達成することを目標に掲げている。

○外務省紹介ページ：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

○積水ハウスグループのESG経営：<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/sustainable/>

## ■助成の種類

### 「団体助成」

「こども基金」「環境基金」に関わる地域・社会の課題に取り組むすべての団体を対象とします。

従業員の紹介・推薦が必要となります。

### 「プロジェクト助成」

申請プロジェクトに対して助成。 ※団体助成（団体維持費：管理費、家賃、人件費）ではありません。

従業員の紹介・推薦が必要となります。

※1団体につき、団体助成1件、プロジェクト助成1件ずつの申請が可能です。（助成決定はいずれか1件）

	団体助成	プロジェクト助成
助成額	助成額は <b>30万円</b> 。助成金の用途は自由で、既存事業・新規事業いずれの運営資金にも利用可能とします。	助成額は原則として、過去3年間の平均年間支出合計の <b>30%以内</b> (※1)または <b>100万円</b> のいずれか低い金額を上限とします(プロジェクト実施にかかわる資金(人件費を含む)を助成)。なお、助成額は減額する事があります。 (※1):例 <19年度 250万(実績)、20年度 150万(実績)、21年度 200万(実績)の場合> $(250万+150万+200万) \div 3年 = 200万 \times 30\% = 60万$ となり、上限60万となります。
助成対象団体数	<b>60団体程度</b> ※応募状況によって決定	<b>20件程度</b> ※応募状況によって決定
助成上限回数	<b>原則2回まで</b>	<b>原則5回まで</b>
審査ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整合性： 本制度の目的及びSDGsの目標につながる活動を行っている市民団体である。</li> <li>・団体の信頼性： 活動目的や社会的背景を踏まえた活動の実績があり継続的に取り組んでいる市民団体である。</li> <li>・活動評価： 公益性・波及性のある活動で必要・緊急性の高い取り組みを行っている市民団体である。</li> <li>・参加・協働性： 積水ハウス従業員や事業所が協働して取り組めるプログラムがある市民団体である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整合性： 本制度の目的及びSDGsの目標につながる活動。</li> <li>・公益・波及性： プロジェクトの社会への貢献度、波及効果</li> <li>・独自性： プロジェクトの独自性や先駆性</li> <li>・必要・緊急性： プロジェクトの解決したい社会課題の必要・緊急性</li> <li>・共感性： プロジェクトの市民の共感性</li> <li>・実現性： プロジェクトの実現可能性</li> <li>・費用の合理性： プロジェクトの費用の用途や効率の合理性</li> <li>・発展性： プロジェクトの将来の発展性</li> <li>・参加・協働性： 積水ハウス従業員や事業所が協働して取り組めるプロジェクトの有無</li> </ul>
助成対象期間	<b>2022年4月1日から2023年1月31日まで</b> (プロジェクト助成の場合、複数年計画など、この期間内に留まらない活動であっても申請は可能ですが、助成金の用途は、この期間に執行された活動への助成となります)	

## ■対象となる団体

- ① 積水ハウスグループのグローバルビジョン及び各基金の目的に適合し、非営利団体であること
- ② 積水ハウスグループの営業エリア（※沖縄県を除く46都道府県）で活動を展開していること（事務所の所在地は日本国内であること/活動対象が海外であっても良いが活動の拠点が上記にあること）
- ③ 積水ハウスグループの営業所や事業所の推薦があり、助成期間に連携・協働の可能性があること
- ④ 積水ハウスグループ従業員が参加できるボランティア活動を提案できること
- ⑤ 活動の継続性（2022年4月1日からさかのぼって3年以上の活動実績。つまり2019年4月1日以前から活動が開始していること。任意団体での活動期間を含む）があること
- ⑥ 公共性の高い活動であること
- ⑦ 活動主体の経営の健全性及び透明性が確保されていること
- ⑧ 団体を構成する会員が5人以上いること

## ■対象とならない団体

- ① 政治、宗教、営利が主目的の団体
- ② 反社会的勢力との関係がある団体
- ③ 個人の趣味や娯楽が目的の団体
- ④ その他、積水ハウスグループに不利益が生じる可能性のある活動が目的の団体

## ★【重要】従業員紹介・推薦について

助成申請には、積水ハウス従業員からの推薦が必須となります（団体助成、プロジェクト助成ともに）。

以下の手順で、推薦者を探していただき、団体の推薦を依頼してください。

※推薦する積水ハウス従業員は、既定の「従業員紹介・推薦書」に必要事項を記入し、積水ハウスマッチングプログラムの会に提出する必要があります。

1. 団体の関係者の中で、お知り合いの積水ハウス従業員（もしくは事業所）がいる場合は、直接、推薦を依頼してください。
2. 団体の関係者の中で、積水ハウスとのつながりが見つけられない場合は、以下のページからお近くの事業所を探していただき、推薦を依頼してください。ご連絡の際は、各事業所等の総務担当者に、「積水ハウスマッチングプログラム」の推薦を依頼したい旨を伝えてください。

★戸建住宅取り扱い支店・事業所【QRコード①】：[https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office\\_kodate.html](https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office_kodate.html)

★賃貸住宅取り扱い支店・事業所【QRコード②】：[https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office\\_chintai.html](https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office_chintai.html)

★積水ハウスリフォーム営業所案内【QRコード③】：<https://www.sekisuihousereform.co.jp/office/>

★その他グループ会社は、募集要項6ページの「積水ハウスグループ会社」を参照

【QRコード④】：<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/info/outline/>



3. お近くに事業所がない場合や、推薦を断られてしまった場合など、2の方法でもどうしても見つけられなかったときは、応募書類一式をご用意いただき、応募書類の提出とともに、下記「推薦依頼フォーム」に必要事項を入力し送信してください。ご連絡があった団体については、事務局で推薦者を可能な限り調整しますが、調整がつかなかった場合、今回のご応募を見送らせていただくこととなります。ご了承ください。

【推薦依頼フォーム】<https://ws.formzu.net/dist/S72028261/>

## ■選考方法

①書類審査、②会員アンケート、③面談等を経て、理事会（※）の審査により、助成団体を決定します。

※理事会：理事6名、監事1名、アドバイザー1名

## ■審査における審査方針

- ・積水ハウスの営業エリアの地域バランスを配慮します。
- ・積水ハウスグループ事業所、従業員との連携・協働の可能性を配慮します。
- ・活動内容や規模などの多様性：複数の地域で類似の活動が提案された場合は多種多様性を配慮します。

## ■選考結果

一次選考の結果は2月中旬に、最終選考の結果は4月上旬に書面にて通知します。最終選考の結果、助成決定通知を受けた団体に1か月程度で助成金を交付します。ただし、決定通知後であっても、虚偽や事業内容に変更があった場合は、助成金を中止することがあります。なお、選考結果に関する問い合わせ等は受付いたしません。

## ■提出必須書類

1. 「積水ハウスマッチングプログラム」2022年度団体助成申請書

※WEB申請後にダウンロードし、残りの項目を入力した上で提出してください。詳細は下記を参照。

2. 団体概要（パンフレットなど）

3. 会則または定款

4. 事業報告書（2020年度）

5. 活動計算書（もしくは、収支計算書）（2020年度）

6. 貸借対照表（2020年度） ※作成している団体のみ提出してください

7. 財産目録（2020年度） ※作成している団体のみ提出してください

8. 事業計画書（2021年度） ※作成している団体のみ提出してください

9. 予算書（2021年度）※作成している団体のみ提出してください

10. その他添付資料（ニュースレターなど団体の活動内容が具体的にわかる資料）※5点まで



申請書ダウンロード

（その他、留意事項）

※助成申請書は、積水ハウスマッチングプログラムのページ (<https://www.sekisuihouse.co.jp/matching/>)

からWEB申請していただければダウンロードできます。ダウンロードできない場合は、協働事務局にメールまたは電話でご連絡ください。

※申請書類は返却いたしませんのでご了承ください。

## ■応募方法

応募書類は、**締切日12月3日（金）23時59分※必着**までに、メールにてデータでご提出ください。

※メール送付先：[sekisuihouse-matching@osakavol.org](mailto:sekisuihouse-matching@osakavol.org)

※メール件名：「【助成申請書提出】第17回積水ハウスマッチングプログラム（団体名）」。

※すべての提出資料のファイル名に団体名を入れてください。

※提出時点で推薦者が見つけられていない場合は、必ず【推薦依頼フォーム】からも入力・送信してください。

※応募書類に不備がある場合（必須提出書類が揃っていない等）、選考対象となりませんのでご注意ください。

※送付メールには、宛先もしくはCCに申請者ご自身のメールアドレスを記載して、送信着信確認をすることをお勧めします。

## ■応募期間

2021年10月15日(金)～2021年12月3日(金) 23時59分※必着

※郵送・持参での提出は受け付けません。必ずメールでご提出ください。

※応募期間を過ぎた申請は、受付致しません。

※応募書類受付後、2021年12月13日(月)までに受付確認のメールをお送りします。届かない場合は応募書類が未着の可能性があります。協働事務局までご連絡ください。

## ■助成決定後のスケジュールと諸注意

2022年4月上旬	助成金交付申請書兼誓約書を当社部局に提出
2022年4月末日	助成金のお支払い
2022年4月1日～ 2023年1月31日	助成期間(助成贈呈式や助成報告会等により、従業員に団体を紹介します。)
2022年8月末日	■プロジェクト助成団体のみ 「中間報告書(A4・2枚程度)」「写真データ(3枚)」を協働事務局に提出
2022年9月	■プロジェクト助成団体のみ 中間面談のお願い(基本的に初めて助成させていただいた団体対象)
2023年2月末日	■団体助成 「実績報告書(A4・数枚程度)」を協働事務局に提出 ■プロジェクト助成 「活動報告書(A4・3枚程度)」「写真データ(3枚)」「収支報告書」「動画データ(活動の様子を撮影した1分程度)」「領収書(コピー可)」「成果物」等を協働事務局に提出

※「実績報告書」「活動報告書」: 当会の機関紙やホームページで紹介する場合があります

- ・ 助成金は、2022年4月上旬で提出していただく助成金交付申請書兼誓約書に基づき、指定の銀行口座(任意団体であっても代表者等の個人口座ではなく団体名口座に限る)に、「積水ハウスマッチングプログラムの会」より振込みます。期日までに書類をお送りいただけない場合は、助成を実施しませんので、ご注意ください。
- ・ 助成期間中に、助成贈呈式や助成報告会の開催等により、助成対象団体を従業員に紹介します。助成対象団体は必ずご参加ください。
- ・ 助成期間終了後、助成対象団体には、別途定める様式に従って、速やかに実績報告書を提出していただきます。報告内容で、不適切な経費支出があったと認められた場合には、交付した助成金のすべてまたは一部を返還いただく場合があります。
- ・ 助成期間中に、助成対象団体が活動を中止せざるを得ない、または活動内容を大幅に変更する状況になった場合は、速やかに協働事務局にご相談ください。助成金の精算を行っていただきます。

## ■問合せ先

<協働事務局>

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 担当: 江渕

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20-2F 市民活動スクエア CANVAS 谷町

メール: [sekisuihouse-matching@osakavol.org](mailto:sekisuihouse-matching@osakavol.org)

TEL: 06-6809-4901 (代) FAX: 06-6809-4902

<事業主体>

積水ハウスマッチングプログラムの会

■積水ハウス株式会社

支店・営業所：116、工場：東北・関東・静岡・関西・山口

研究所：総合住宅研究所、住生活研究所

■積水ハウスグループ会社

積水ハウス不動産（東北・東京・中部・関西・中国四国・九州）／積和グランドマスト株式会社／

積水ハウスリフォーム株式会社／積和建設各社（15社）／積水ハウスノイエ株式会社／

積水ハウスフィナンシャルサービス株式会社／スカイレールサービス株式会社／株式会社住まいの図書館／

積水ハウス・アセットマネジメント株式会社／積水ハウス信託株式会社／

積水ハウス梅田オペレーション株式会社 ほか

※株式会社鴻池組は推薦者対象外

■積水ハウスの会社概要

<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/info/outline/>

以上